



コロナ禍におけるインフルエンザ予防接種費用助成事業

今年度に限ってインフルエンザ予防接種の助成対象を拡大します。

【ここがポイント！】

インフルエンザ予防接種費用の助成対象を拡大して、コロナ禍から市民の健康と命を守りたい。

【概要】

秋から冬にかけて、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が危惧されることから、インフルエンザ予防接種費用の助成対象を全市民に拡大します。

重症化しやすい高齢者の方などには、特に積極的な接種を呼び掛けていきます。

市民の皆さんには広報やFMなど、あらゆるメディアを使って、早めの予防接種をPRします。

助成対象 全市民

助成金額 6 5 歳以上 接種費用の全額

6 4 歳以下 1,500 円



問合せ先：健康推進課保健予防係 担当：清野

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1 2 4 1）

今・得キャンペーン プラス

【ここがポイント！】

月岡温泉で対象プランを利用して宿泊すると、市内で使える「今・得プレミアム商品券」と「土産品購入券」が付与されます。お得な宿泊プランで誘客促進を図り、地域の経済活動を支援します。

【対象期間】

9 月 1 日 (火) から 11 月 30 日 (月) 宿泊分まで (予定)

※予算上限により、期間内でも利用できない場合があります。

【予約方法】

各旅館へ電話または各旅館ホームページから予約

【特典内容】

対象プランを利用して宿泊される方 1 組につき、次の特典券を差し上げます。

○今・得プレミアム商品券 (専門券) 3,000 円分

市内での食事や土産品購入、タクシー代金の支払いなどに利用できます

○土産品購入券 3,000 円分

寺町たまり駅で販売する「しばたのおみやげセット」の購入に利用できます。

おみやげセットには、お菓子セット (3,000 円)、加工品セット (4,000 円)、ブランド肉セット (5,000 円) の 3 種類があります。

【対象プランを利用できる旅館】※変更になる場合があります。

旅館名	電話番号	旅館名	電話番号	旅館名	電話番号	旅館名	電話番号
いま井	32-3000	越の里	32-3030	ひさご荘	32-3111	風鈴屋	32-1000
東栄館	32-2711	広瀬館	32-2421	摩周	WEB のみ	湯宿あかまつ	20-8201
泉慶	32-1111	清風苑	32-2000	村上館	32-2231		
華鳳	32-1515	あけぼの	32-2111	ハミングの宿	28-7220		

【その他】

○宿泊プランの詳細や、ご予約については各旅館へお問合せください。

○月岡温泉以外の旅館・ホテルについては 10 月 1 日からの実施を検討中です。

問合せ先：観光振興課観光振興係

担当：築瀬

電話：0254-28-9960



対象プランで宿泊すると、お得な特典が“プラス”!

今・得キャン⁺ペン

2020年9月1日(火)～11月30日(月)宿泊分まで

問合せ／新発田市商工振興課 ☎0254-28-9650



「土産品購入券」は、寺町たまり駅で「しばたのおみやげセット」とお引き換えいただけます。

しばたのおみやげセット

豊かな自然に育まれた郷土の味や、長い歴史の中で愛され続けてきた伝統の和菓子など、城下町・新発田が誇るとおきの“おいしいもの”だけを厳選しました。どれも作り手のこだわりと愛情がたっぷり詰まった逸品ばかり。楽しい旅の思い出とともに、「しばたのおみやげセット」をぜひご賞味ください。

※写真はイメージです。

セット内容は予告なく変更する場合がございます。

職人の技と
真心が伝わる
和菓子詰め合わせ



冷凍

城下町しばたの銘菓セット

「土産品購入券」1枚で交換可

セット例／宮野食品工業「甘納豆」2袋、金子屋老舗「いちじくもち」1箱、高田屋「笹団子」5個、新柳本店「しばた美人」3個、寿堂「いちじく饅頭」3個

地場産素材を
原料にした
こだわりの8品



冷蔵・冷凍

おうちごはんのおともセット

「土産品購入券」1枚+1,000円で交換可

セット例／マルコ岩村「豚角煮」「焼豚」、宮村製菓所「色あられ」「花あられ」「車あられ」、佐々木食品「さけ安兵衛漬」「焼きいか安兵衛漬」、佐久間食品「美～なす味噌漬」「一舟奈良漬」

寒暖差の厳しい
新発田で育てられた
絶品肉



冷凍

とろける極上ブランド肉セット

「土産品購入券」1枚+2,000円で交換可

セット例／マルコ岩村「にいがた和牛(新発田牛)」260g、「越後もちぶた」500g
またはJA北越後「JAバイオニアパーク」500g

交換場所
はコチラ

お休み処
寺町たまり駅

新発田市諏訪町2-3-28 ☎0254-22-1888
営業／9:00～16:30 定休日／12/29～1/3



新発田駅

- 「土産品購入券」をご提示のうえ、ご希望の商品をお伝えください。
- 不足分には、「今・得プレミアム商品券」を使うこともできます。
- 各おみやげセットは、冷蔵・冷凍商品です。保冷パック・保冷剤付でお渡しします。
- 市内散策後、お帰りの際にお寄りください。(無料駐車場有)

オールしばたで若者を応援！ 新成人に商品券を贈呈&市公式 LINE 開設

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった成人式を迎える予定だった新成人を対象に、市内の店舗で使える商品券を差し上げます。
- ふるさととつながるネットワークツールとして、新発田市公式 LINE「しばた TOMORROW ライン」を開設します。

【ここがポイント！】

新型コロナウイルス感染症の影響で、人生の門出となる成人式を迎えられなかったり、故郷への帰省もままならず、辛い思いをしている若者をオールしばたで応援します！

【商品券配布方法など】

- 対象…平成11年4月2日～平成12年4月1日に生まれ、新発田市に住所がある方、または以前新発田市に住民登録されていた方（令和2年新発田市成人式参加対象者）
- 内容…市内店舗で使える商品券 3,000 円分を差し上げます。
- 配布期間…9月1日（火）～30日（水） ※土曜日、祝日は除く
月～金曜日…午前8:30～午後5:15
日曜日…午前8:30～正午
- 配布窓口…新発田市役所本庁舎 5階 みらい創造課



【新発田市公式 LINE「しばた TOMORROW ライン」について】

- 登録受付開始…9月1日（火）～
- 配信内容…新発田市の近況や U・I ターン情報、イベント情報などを随時配信するほか、地元の特産品が当たるキャンペーンなどを実施します。
- 登録対象者…新発田市出身の方、新発田市に興味のある方
※市内外在住問わずどなたでも登録できます。





令和 2 年 9 月 2 日

スポーツ推進課

**新発田市スポーツ大使 富樫勇樹選手凱旋試合
新潟アルビレックスBB vs 千葉ジェッツ
プレシーズンゲーム開催に伴う市長表敬訪問について**

プレシーズンゲーム出場チームの代表が新発田市長を表敬訪問し、意気込みなどを伝えます！

【ここがポイント！】

新発田市で開催するプレシーズンゲームを前に、リーグを代表するスター選手である富樫勇樹選手（千葉ジェッツ、新発田市出身）や五十嵐圭選手（アルビレックスBB、上越市出身）が新発田市長を表敬訪問します。

【概要】

1 日程

令和 2 年 9 月 18 日（金曜日） 午後 3 時～

2 会場

新発田市役所 本庁舎 5 階 501 会議室

3 来訪者

＜B. LEAGUE＞

島田慎二チェアマン

＜千葉ジェッツ＞

田村征也代表取締役社長、池内勇太取締役GM、大野篤史HC、富樫勇樹選手

＜新潟アルビレックスBB＞

小菅学代表取締役社長、福田将吾HC、五十嵐圭選手

＜運営＞

新発田市スポーツ&カルチャーツーリズム推進事業実行委員会 佐藤哲也実行委員長

新発田市バスケットボール協会 遠藤一雄会長

4 その他

(1) 表敬訪問後、同会場にて、両球団出席者への取材の時間を設けます。

(2) 取材を希望する報道機関は 9 月 11 日（金）17 時までに、下記担当まで出席者名等を電話にて連絡をお願いします。



担当及び問合せ先：スポーツ推進課

スポーツ・カルチャーツーリズム係 担当：山下、齋藤

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1671）



富樫勇樹選手バスケットボールクリニックの開催について

富樫勇樹選手によるバスケットボールクリニックを開催しますので、お知らせします！

【ここがポイント！】

新発田市スポーツ大使の富樫勇樹選手をはじめとする千葉ジェッツの選手から、市内小学生へ指導してもらい、バスケットボールの楽しさを感じてもらうとともに、地域の競技力向上を図ります。

【概要】

1 日程

令和 2 年 9 月 20 日（日曜日） 午前 9 時 30 分～（90 分程度）

2 会場

新発田市カルチャーセンター

3 講師

富樫勇樹選手 他 2 名程度（千葉ジェッツ）

※富樫選手以外の参加選手名は、当日発表となります。

4 参加者

市内ミニバスケットボールチームから選出した小学 6 年生 50 名程度

5 実施内容

実技指導や選手との交流

6 その他

（1） クリニック終了後、同会場にて、講師への取材の時間を設けます。

（2） 取材を希望する報道機関は 9 月 11 日（金）までに、下記担当まで出席者名等の連絡をお願いします。



担当及び問合せ先：スポーツ推進課

スポーツ・カルチャーツーリズム係 担当：山下、齋藤

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1671）

報道資料



新発田市

令和 2 年 9 月 2 日

地域安全課

令和2年度新発田市総合防災訓練の開催について

防災関係機関相互の緊密な連携体制を構築し、併せて地域住民の防災に対する意識の高揚を図り、地域住民と防災関係機関との連携及び協力体制の強化を図ることを目的として開催します。

【ここがポイント！】

災害時の初動対応から災害現場の対応まで、訓練参加 28 機関・団体が連携し大規模に開催。

【概要】

訓練日時：令和 2 年 10 月 4 日（日） 午前 9 時 00 分から午後 0 時 30 分まで

訓練会場：新発田市立御免町小学校・南公園

訓練想定： 令和 2 年 10 月 4 日(日)午前 9 時、新潟県下越地方（楡形山地）を震源とするマグニチュード 6.8 の地震が発生し、新発田市で震度 6 強を観測した想定で訓練を実施。

主な訓練： 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、三つの密対策などを含めた「避難所等開設・運営訓練」だけでなく、「情報収集・伝達訓練」、「救援物資輸送・受入れ訓練」などの初動対応から、「倒壊家屋・座屈ビルからの救出、救助訓練」、「消火・救出訓練（ヘリによる救出）」などの災害現場の対応に加えて、28 機関と連携し様々な訓練を実施します。

※詳細は別紙要綱のとおり



問合せ先：地域安全課消防防災係 担当：古山・川上

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1512）

令和2年度 新発田市総合防災訓練 概要

1 目 的

防災関係機関相互の緊密な連携体制を構築し、併せて地域住民の防災に対する意識の高揚を図り、地域住民と防災関係機関との連携及び協力体制の強化を図ることを目的とする。

2 訓練日時

令和2年10月4日(日) 午前9時00分から午後0時30分まで

3 訓練実施場所

新発田市大栄町4-5-33

新発田市立御免町小学校

南公園

4 主 催

新発田市

5 協 力

- ・新発田市教育委員会
- ・新発田市立御免町小学校

6 訓練想定

令和2年10月4日(日)午前9時、新潟県下越地方(楡形山地)を震源とするマグニチュード6.8の地震が発生し、新発田市で震度6強を観測した。

この地震により、新発田市を中心に住宅倒壊、火災、土砂崩れ、路面崩壊、堤防破堤、ライフラインへの甚大な被害が発生した。

また道路等の寸断による孤立集落が発生している。

7 訓練参加機関・団体(順不同)

陸上自衛隊第30普通科連隊、公益社団法人隊友会新潟県隊友会新発田支部、国土交通省北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所、新潟県警察本部(交通部交通機動隊、地域部航空隊、警備部機動隊、警備部第二課)、新発田警察署、新潟県新発田市赤十字奉仕団、新潟県立新発田病院、新発田地域広域事務組合消防本部、新発田市消防団、日本郵便株式会社新発田郵便局、新発田ガス株式会社、株式会社エフエムしばた、公益社団法人新潟県トラック

協会下越支部、社会福祉法人新発田市社会福祉協議会、新発田市防災協会、東北電力ネットワーク(株)新発田電力センター、(株)NTT東日本新潟災害対策室、一般社団法人新潟県LPガス協会新発田支部、NPO法人コメリ災害対策センター、サントリービバレッジサービス(株)新潟東支店、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社新潟支社下越支店、イオンリテール株式会社イオン新発田店、(株)ウオロクホールディングス、新発田市ハイヤー・タクシー協会、御免町小学校区町内会、新潟モリタ(株)、船山(株)新潟支店、新発田市水道局

8 目玉となる訓練

○住民避難・誘導訓練(新型コロナウイルス感染症対策訓練含む)

〔会場：御免町小学校体育館〕

(実施機関：陸上自衛隊第30普通科連隊、新発田市消防団、新発田市ハイヤー・タクシー協会、御免町小学校区町内会)

新発田市からの避難情報に基づき、御免町小学校区町内会は、住民避難訓練を行う。

陸上自衛隊第30普通科連隊は、被災された住民を高機動車に乗せ、速やかに避難を完了させる。

新発田市ハイヤー・タクシー協会は、福祉バスを使用し自力避難することが難しい「要配慮者」を避難所に搬送する。

新発田市消防団は、避難住民への避難広報及び避難誘導等を行う。

○避難所等開設・運営訓練(新型コロナウイルス感染症対策訓練含む)

〔会場：御免町小学校体育館〕

(実施機関：新発田市、公益社団法人隊友会新潟県隊友会新発田支部、御免町小学校区町内会、新発田市水道局)

新発田市は、地震発生に伴い避難所を開設、自治会等と連携し避難所運営を行う。

公益社団法人隊友会新潟県隊友会新発田支部は、避難所における新型コロナウイルス感染症を防止するため、段ボールベッドを組み立て周囲を段ボールで囲む。

新発田市水道局は、給水車を出動させ避難所における給水活動を行う。

○事故車両からの救出・救助・トリアージ訓練〔会場：御免町小学校グラウンド〕

(実施機関：新潟県立新発田病院、新発田地域広域事務組合消防本部、新発田市消防団、新潟県警察本部交通部交通機動隊)

新発田地域広域事務組合消防本部は、地震による多重事故が発生し、怪我人多数との情報により、救助活動を実施、新発田市消防団と協力し応急救護所へ怪我人の搬送を行う。

県立新発田病院は、災害現場にDMATを派遣、傷病者の応急処置及びトリアージを行

い救急車で医療機関へ搬送する。

新潟県警察本部交通部交通機動隊は多重事故発生に伴い、交通誘導等にあたる。

○倒壊家屋・座屈ビルからの救出、救助訓練〔会場：御免町小学校グラウンド〕

（実施機関：新潟県警察本部警備部機動隊、新発田警察署、陸上自衛隊第 30 普通科連隊、御免町小学校区町内会）

御免町小学校区町内会は、倒壊家屋に閉じこめられた住民の救助活動を行う。

新潟県警察本部機動隊、新発田警察署、陸上自衛隊第 30 普通科連隊は、御免町小学校区自主防災会からの情報に基づき、倒壊家屋に取り残された要救助者を救助し、負傷者を医療機関へ引き渡す。

○消火・救出訓練〔会場：御免町小学校校舎・屋上〕

（実施機関：新発田地域広域事務組合消防本部、新発田市消防団、新潟県警察本部地域部航空隊）

新発田地域広域事務組合消防本部は火災発生により、屋上の逃げ遅れ者を梯子車で救出すると共に、新発田市消防団と協力して消火活動を実施する。

新潟県警察本部地域部航空隊は、屋上の逃げ遅れ者をヘリコプターに吊り上げ、医療機関へ搬送する。

○体験訓練〔会場：御免町小学校体育館・グラウンド・南公園〕

（実施機関：国土交通省北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所、新発田地域広域事務組合消防本部、新発田市消防団、(株)NTT 東日本新潟災害対策室）

ア 国土交通省北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所は、起震車を使用して、地震の恐ろしさ、被害に対する備えを学習するため、実際の地震に近い揺れを体験してもらう。

イ 新発田地域広域事務組合消防本部及び新発田市消防団は、心肺蘇生法及び AED、消火器の取扱い訓練、濃煙体験訓練を行う。

ウ (株)NTT 東日本新潟災害対策室は、避難所において、公衆電話の使い方講習及び災害用伝言ダイヤルの体験訓練を実施する。

令和2年度 新発田市総合防災訓練概要

番号	内 容
1	災害対策本部設置訓練
2	情報収集・伝達訓練
3	救援物資輸送・受入れ訓練
4	住民避難・誘導訓練(新型コロナウイルス感染症対策訓練含む)
5	避難所等開設・運営訓練(新型コロナウイルス感染症対策訓練含む)
6	災害ボランティアセンター設置・運営訓練
7	事故車両からの救出・救助・トリアージ訓練
8	移動式ガス発生設備による臨時供給訓練・電源確保訓練
9	初期消火訓練
10	倒壊家屋・座屈ビルからの救出、救助訓練
11	消火・救出訓練
12	非常食等配布訓練
13	体験訓練
14	車両展示
15	防災啓発、各種防災資機材等の展示



パラスポーツ出前講座の実施について

新潟医療福祉大学と連携し、市内小学校へ出向き、障がい者スポーツ（パラスポーツ）の体験講座を実施します。

【ここがポイント！】

- 障がい者スポーツの普及促進に取り組む新発田市において、小学校でパラスポーツを体験できる出前講座を行います。
- 「健康長寿」に向けた取り組みとして、障がいの有無や年齢に関わらず、多くの市民が楽しめるユニバーサルスポーツの機会を創出し、「心のバリアフリー」の一層の推進を図ります。

【概要】

- 1 実施日 令和 2 年 9 月 7 日（月）～10 日（木）

※取材は、9 月 7 日（月）9：30～11：20 で実施する市立東豊小学校（5 年生 80 名）でお受けします。取材をご希望の場合は、9 月 3 日（木）までにご連絡をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、取材当日は検温及び健康チェックシートの提出をお願いします。様式は取材申し込みの際に提供します。

- 2 実施校数 小学校 6 校

- 3 体験種目 車椅子バスケットボール、ボッチャ

- 4 協力 新潟医療福祉大学 健康科学部 健康スポーツ学科
さこんしんべい
佐近慎平 准教授

- 5 その他 当事業は、平成 30 年度に当市に寄せられた「ふるさとしばた応援寄附金（ふるさと納税）」を財源として、昨年度に引き続き実施します。



問合せ先：スポーツ推進課

スポーツ・カルチャーツーリズム係 担当：齋藤

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1671）

新発田市内小学校が防災キャンプを実施

- ・今年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止していた防災キャンプについて、新発田市青少年宿泊施設「あかたにの家」(旧赤谷小学校) で再開
- ・キャンプを通して、災害から生き抜く力・郷土愛・未来を切り拓く力を育成

【ここがポイント!】

- ・「ハザードマップを活用した学習」「防災グッズ作り」「避難所体験」などの活動を展開
- ・群馬大学大学院・NPO 等と連携・協働して実施
- ・新型コロナウイルス感染症対策に配慮して実施

【概要】

防災キャンプ

1 期日・対象

- ・ 9 月 8 日 (火) 佐々木小学校
- ・ 9 月 10 日 (木) 七葉小学校
- ・ 10 月 12 日 (月) 東小学校
- ・ 10 月 16 日 (金) 川東小学校

※七葉小：群馬大大学院と連携

東小・川東小：NPO と連携

2 場 所

あかたにの家 (旧赤谷小学校)

3 内 容

- ・災害に備える学習
- ・避難所での疑似体験



【防災グッズ作り】



【毛布で応急担架体験】

問合せ先：生涯学習課 生涯学習推進係 担当：荒木
電話：26 - 7191





「在住外国人防災セミナー」開催します

【ここがポイント！】

豪雨や台風による被害など日本各地で自然災害が多発しています。

大規模な災害発生し、外国人住民が被災した際の支援が大きな課題となっています。

今回、外国人住民に対する支援策のひとつとして広域的な災害が発生したときの支援を想定し、胎内市と連携して「在住外国人防災セミナー」を実施します。

このセミナーを通じて、外国人住民の皆さんに災害や防災に関する知識を深めていただきます。

概 要

【期 日】令和 2 年 10 月 4 日 (日) 午前 9 時 30 分～午後 12 時 30 分

【場 所】新発田市健康長寿アクティブ交流センター 屋内広場

【内 容】・地域で生活するためのルールやマナー

・避難所での過ごし方

・防災グッズ作成 など

【対 象】新発田市及び胎内市に住む外国人住民
(日本人配偶者、技能実習生、留学生等)

【定 員】50 名程度。子どもの参加も可能です

【参加費】無料

【申込締切】9 月 14 日 (月)

【申込先】新発田市市民まちづくり支援課交流係

【主 催】新発田市・胎内市

【協 力】新発田日本語教室・新発田市自治会連合会



昨年度のセミナーの様子

詳しくは添付チラシをご覧ください



問合せ先：市民まちづくり支援課 交流係
電話：0254 - 22 - 3030 (内線 1641・1642)



在^{ざい}住^{じゅう}外^{がい}国^{こく}人^{じん} 防^{ぼう}災^{さい}セ^せミ^みナ^なー

～万^{まん}が^{いち}ーの 災^{さい}害^{がい}（地^じ震^{しん}や台^{たい}風^{ふう}）に 備^{そな}えま^{しょう}う。～

最^{さい}近^{きん}、災^{さい}害^{がい}（地^じ震^{しん}が 起^おきたり、大^{おお}きな 台^{たい}風^{ふう}が来^くること）が 増^ふえて います。そ^とんな時^{とき} どうす^{れば}いいか、話^{はな}を 聞^ききます。災^{さい}害^{がい}の時^{とき}、安^{あん}全^{ぜん}に 過^すごせる 避^ひ難^{なん}所^{じょ}とい^う場^ば所^{じょ}が でき^{ます}。そ^こで するこ^とを 自^じ分^{ぶん}た^ちで し^てみ^て、災^{さい}害^{がい}に 備^{そな}えま^{しょう}う。

ま^た、新^し発^は田^た市^しや胎^{たい}内^{ない}市^しで 暮^くらすた^めに 役^{やく}に立^たつ 話^{はな}を 聞^ききます。ぜ^ひ 参^{さん}加^かして^{くだ}さ^い。

い つ：10月^{がつ}4日^{にち}（日^{にち}）9：30～12：30

と^ころ：新^し発^は田^た市^し健^{けん}康^{こう}長^{ちやう}寿^{じゆ}ア^クティ^ブ交^{こう}流^{りゅう}セ^んタ^ー

対^{たい}象^{しょう}者^{しゃ}： 新^し発^は田^た市^しと胎^{たい}内^{ない}市^しに 住^すん^でい^る 外^{がい}国^{こく}人^{じん}住^{じゅう}民^{みん}の^{かた}方^{ちか}や 近^しく^{まち}の 市^しや 町^{まち}に 住^すん^でい^る 外^{がい}国^{こく}人^{じん}住^{じゅう}民^{みん}の^{かた}方^{さんか}。＊子^こどもも 参^{さん}加^か でき^{ます}。

- 内^{ない}容^{よう}： ①災^{さい}害^{がい}の^{はな}話^しや 生^{せい}活^{かつ}の ルー^るル^るを 聞^きま^す。
- ②避^ひ難^{なん}所^{じょ}で 過^すごす ルー^るル^るを 聞^きま^す。
- ③避^ひ難^{なん}所^{じょ}で、役^{やく}に立^たつ^{もの}物^{つく}を^つく^てみ^ます。

定^{てい}員^{いん}： 新^し発^は田^た市^しと胎^{たい}内^{ない}市^しあ^わせ^て50名^{めい}くら^い

参^{さん}加^か費^ひ： 無^む料^{りょう}（お^{かね}金^{かね}は い^りま^せん）

申^{もう}込^こみ し^めき^り： 9月^{がつ}14日^{にち}（月^{げつ}）

申^{もう}込^こみ先^{さき}： 新^し発^は田^た市^し 市^{しみん}民^{みん}ま^ちづ^くり支^し援^{えん}課^か 交^{こう}流^{りゅう}係^{かり}

問^{とい}合^あせ： 新^し発^は田^た市^し 市^{しみん}民^{みん}ま^ちづ^くり支^し援^{えん}課^か 交^{こう}流^{りゅう}係^{かり}（0254-28-9640）

主^{しゅ}催^{さい}： 新^し発^は田^た市^し 市^{しみん}民^{みん}ま^ちづ^くり支^し援^{えん}課^か・胎^{たい}内^{ない}市^し 総^{そう}務^む課^か 協^{きやう}力^{りよく}： 新^し発^は田^た日^に本^{ほん}語^ご教^{きやう}室^{しつ}な^ど



-----き-り-と-り-せ-ん-----

申^{もう}込^こみ書^{しよ}

名^なまえ： _____

ハ^はラ^らル^る食^{しょく} 食^たべ^べま^ます 食^たべ^べま^ませ^せん

人^{にん}数^{すう}／大^お人^{とな}： 名^{めい} 子^こども 名^{めい}

電^{でん}話^わ番^{ばん}号^{ごう} _____

住^{じゅう}所^{しょ}： _____

報道資料



新発田市

令和 2 年 9 月 2 日
市民まちづくり支援課

SDGsから考える協働の地域づくりセミナー ～なぜ今、協働が必要なのか、SDGsとの関わり～

どうして協働が必要なのか、現実社会で協働を進めていくためにはどうしたら良いか、SDGs（持続可能な開発目標）とのつながりを学ぶセミナーです。

【ここがポイント！】

言葉だけでは何となく聞いたことのある「協働」について、体験型カードゲーム「SDGs de 地方創生」を通じて、わかりやすく説明します。

※一般市民向けのセミナー。今回、初めての事業。

●日時／9月12日（土） 13時～16時

●会場／新発田市健康長寿アクティブ交流センター1F 屋内広場

●講師／石本 貴之 氏

有限責任事業組合まちラボ研究員／ワークショップデザイナー

「2030SDGs」＆「SDGs de 地方創生」公認ファシリテーター

●その他／参加費無料、定員30名（先着）

●申込先／新発田市地域づくり支援センター

0254-28-7164

問合せ先：市民まちづくり支援課 吉田

電話：0254-22-3030（内線1652）



SDGs から考える 協働の 地域づくり セミナー



地域の多様な主体による協働(支え合い)の地域づくりの考え方とSDGs(持続可能な開発目標)とのつながりについて、講義・体験ゲーム等を通じて一緒に学びませんか。

日時 令和2年9月12日(土) 13:00~16:00 **入場無料**
会場 新発田市健康長寿アクティブ交流センター 1F 屋内広場 **定員 30名**
 (新発田市中心部3-13-3) ※駐車場は新発田市役所第3・4駐車場をご利用ください

プログラム

- ・協働の地域づくりについて
～なぜ今、協働が求められているのか、SDGsとの関わり～
- ・カードゲーム「SDGs de 地方創生」
- ・ふりかえり、まとめ
～協働とSDGsの本質～

講師 石本 貴之 さん

有限責任事業組合まぢラボ 研究員/ワークショップデザイナー
 「2030 SDGs」&「SDGs de 地方創生」公認ファシリテーター



講師紹介／

大阪出身。滋賀県立大学大学院環境科学研究科修了。
 民間調査会社、環境省の情報拠点「地球環境パートナーシッププラザ」を経て、2014年に新潟NPO協会に入職。
 現在、コミュニティ・社会的事業の調査研究・評価や
 NPO・行政・企業等の多様な主体の対話の場づくりを手がける。
 事業創造大学院大学 新潟地域活性化研究所 客員研究員、新潟大学 非常勤講師。

お問い合わせ・お申込み

新発田市地域づくり支援センター

TEL: 0254-28-7164

MAIL: chiikizukuri_ss@ybb.ne.jp



「ウォーキングチームチャレンジ」第 1 弾について

市では、健康長寿を目指し、「めざせ 100 彩」を合言葉に、地域の健康づくり組織・団体との協働により、「食」「運動」「健康管理」の 3 本柱から市民の健康づくりを推進しています。

働き盛りの人や運動経験のない方の運動習慣のきっかけづくりとしていただくために、仲間と楽しみながら行える歩く習慣作りをする事業です。

【ここがポイント！】

『めざせ 100 彩』を合言葉に、職場仲間や家族、友人と一緒に参加して、健康とクオカードをゲットしましょう！

【概要】

9 月 1 日から 12 月まで第 1 弾、第 2 弾の 2 回実施します。

2 人以上 5 人以下でチームを作り、20 万歩コース又はプチチャレコースのいずれかに登録します。実施期間内の継続した 30 日間で、チームの目標歩数を目指して歩き、目標歩数を達成したチームの中から 10 チームに 1,000 円分クオカードをメンバー全員に差し上げます。

《第 1 弾のお知らせ》

- 1 登録期間：9 月 1 日（火）～9 月 23 日（水）
- 2 歩く期間：9 月 1 日（火）～10 月 25 日（日）
- 3 報告締め切り：10 月 26 日（月）
- 4 当選発表：11 月のめざせ 100 彩健康づくり実行委員会で抽選後、
当選者へ 1 週間以内に郵送でお知らせします。

※ウォーキングチームチャレンジ第 2 弾は、10 月 26 日（月）から受付を開始します！



好きなコースが
選べる!ウォーキング
チームチャレンジ

抽選で

クオカード
1,000円分をチーム員全員に!ゲット
しよう!

仲間と一緒に

歩いて

健康と

! 参加者大募集!

健康しばた21
めざせ100彩

【参加資格】市内在住 又は 在勤

【参加コース】

コース名	20万歩チャレンジコース	プチチャレコース
チーム目標歩数	30日間で「20万歩×チーム員数」	30日間で「17万歩×チーム員数」
景品当選チーム数	5チーム	5チーム
景品内容	1,000円分クオカードをチーム員全員に1人1枚	

【参加方法】

① メンバーを集める

* 1チーム、2～5人で1チームとなります。

② 参加するコースを決めて登録! 登録期間: 9月1日(火)～9月23日(水)

※登録後のコース変更はできませんので、ご注意ください。

③ チームの目標歩数を目指して、連続する30日間の歩数を各自記録

* 歩く期間: 9月1日(火)～10月25日(日)の間の連続する30日間

* 記録方法: 裏面「歩数記録票」、「健康ウォーク手帳」または

HP掲載「歩数記録票(計算機能付き)」を御利用ください。

④ チームの合計歩数を報告! 報告締め切り: 10月26日(月)

* チーム目標を達成したチームの中から抽選で、各コース5チームのチームメンバー全員に

1,000円分クオカードを贈呈 \(\wedge\wedge)/

* 登録・報告は、市健康推進課の窓口、電話、又は 電子申請での受付

歩数計を
貸し出します!★無料・1か月間
★希望者は健康推進
課の窓口へ20万歩チームチャレンジ
のHPへアクセス!

しばた 20万歩

検索



注意事項

当選されたチーム名は市ホームページ等で公表しますので、御了承の上、御参加ください。



江戸時代の旅と行列

歴史図書館秋季企画展実施の案内

【ここがポイント！】

初公開の「東海道五十三次絵図」・「大名行列絵巻」などで、江戸時代の旅と行列を読み解きます。

【概要】

令和 2 年度新発田市立歴史図書館の秋季企画展「江戸時代の旅と行列」を開催いたします。5 月からステイホーム企画として歴史図書館のホームページで公開し注目されている「東海道五十三次絵図」や、「大名行列絵巻」を初公開するほか、歴史図書館が所蔵する絵図や古文書・行列の装備を展示し江戸時代の旅と行列の歴史を解説いたします。

①開催期間 令和 2 年 9 月 5 日 (土) ～ 12 月 20 日 (日) 月曜日休館 (祝日の場合は翌平日が休館) 午前 9 時から午後 5 時まで

②開催場所 新発田市立歴史図書館 1 階展示室 1・2

③主な展示資料 「東海道五十三次絵図」・「大名行列絵巻 (七里家本)」・「新発田溝口公 大名行列絵巻 (板倉家本)」 (初公開資料)、「陣立図屏風」 (新発田市指定文化財) ほか

④その他 城下まち歩きイベント・職員による資料解説を予定しています。(詳細は添付チラシ裏面参照)



問合せ先：歴史図書館 担当：鶴巻副参事
電話：0254 - 24 - 2100

江戸時代の旅と行列

『旅』は、それを準備するときから始まっています。

—どこへ行くのか、何を見て、何を食く、どんな服装がよいか—

多くの人か列をなして目的地に向かう姿、そんな事に思いを巡らすだけでとても楽しくなってきます。

残念ながら、現在流行中の新型コロナウイルスは、私達からこの楽しみを奪っています。

本展示は地域間を超えての往来ができない分、昔の大名行列の装いや街道絵図に描かれた景色から当時の人々の旅への思いを感じていただきます。

令和2年9月5日(土) ~ 12月20日(日)

●開館時間 9:00~17:00
●休館日 毎週月曜日
●会場 新発田市立歴史図書館
1階 展示室1

入場無料

旅の準備を始めませんか？

当館のホームページで初公開資料の『東海道五十三次全図』を用いた江戸から京都までの旅を体験できます。

(5月15日~9月11日まで毎週金曜日更新) <http://www.histlib-shibata.jp/>



※ご来館に当たっては、密集・密着を控え、混雑しているならば、時間をずらしてご覧いただけます。

ご配慮願います。

また、展示品の多くは当館所蔵品であるため、時期を変えて再展示を計画することが可能です。



新発田市立歴史図書館 新発田市中心4-11-27 電話0254(24)2100

駐車場: 新発田市第3、4駐車場 アクセス: JR新発田駅から徒歩13分

